（作成者：クリニカルパス専門部会）

内視鏡的膵胆管造影（ERCP）を受けられる患者さんへ（月～木入院）

患者ID
氏名

担当医
担当看護師
配布日

	入院：1病日 ／ 検査当日（検査前）	入院：1病日 ／ 検査当日（検査後）	2病日：退院 ／ 検査後1日目	【退院後の生活について】
達成目標	・検査について理解できる		・退院指導の内容を理解できる	・処方されている薬は医師の指示通りに内服してください ・退院後1週間は消化の良い食べ物を選び、油物は控えてください。また、刺激物やアルコール摂取も控えてください ・激しい運動は控えてください。次回外来受診時に運動がいつからできるのか、医師に確認してください 以下の症状がある時はご連絡ください ・悪寒 ・38.0℃以上の発熱 ・お腹や背中の痛み ・吐き気 【緊急連絡先】 ・診療日時間内（8：30～17：00） 内科外来 0985-85-9883 ・休診日・診療日時間外 3階西病棟 0985-85-1745
		・38.5℃以上の発熱がない		
内服	・薬剤師が、持参薬および服薬状況について確認します			
注射	・点滴をします		・医師の指示で点滴を抜きます。場合によっては継続します	
検査	・採血 ・身長・体重測定	・採血（検査の2時間後）	・採血 ・レントゲン ・体重測定	
	内視鏡室で検査します			
処置		・検査室で鼻からお腹の中に管を入れます（必要時）		
食事	・水、お茶は制限はありません ・朝食から絶食です	・医師の指示後、飲水できます ・食事はできません	・医師の指示後、食事が開始となります	
活動・安静	・病棟内でお過ごしください	・麻酔から覚めたら安静の制限はありません ・初めて歩くときは看護師が付き添いますのでナースコールでお知らせください	・制限はありません	
清潔	・歯磨きを済ませてください ・シャワー浴はできません		・シャワー浴ができます	
説明	・入院オリエンテーションを行います ・医師が検査の説明をします ・本用紙を用いて、検査スケジュールについて説明します ・転倒転落予防について説明します ・検査オリエンテーションを行います		・退院後の生活について説明します	
その他	・同意書は職員にお渡しください ・手足の爪を切り、マニキュアは落としてください ・化粧は落としてください ・検査衣に着替えます ・義歯、コンタクトレンズ、時計、アクセサリー等は外し、各自保管してください	・悪寒、吐き気、お腹や背中の痛み等の症状があればお薬を使用しますので、我慢せずにお知らせください		
		・検査によっては、お腹の中の胆汁を体の外へ出すため鼻から細い管を入れることがあります。管をテープで固定しますが、抜けやすいため引っ張ったり触ったりしないようにしてください		

診療計画、入院期間は現時点での予定です。今後、状態の変化によって変更されることがあります。不明な点がありましたらいつでもお尋ねください。

宮崎大学医学部附属病院
2026年10月承認